

令和6年度 総務経済委員会 所管事務調査報告書

伊豆市議会総務経済委員会 浅田藤二

日時 令和6年 5月 16日(木) 8時45分 ～ 14時15分

①牧之郷駅周辺整備



森林環境税を活用し天城材を使用



湧水を活用した、水の遊び場

- ・総事業費4億4千万円 計画から決定まで5年 完成まで5年
- ・官民連携による地域の風土にあった多世代共生のまちづくりをめざす

○地域みなさんが、牧之郷周辺をどのように賑やかな場所にしていくかが大きな課題

だと感じた。定期的なイベントなどが民間主導で行われることが、牧之郷のさらなる発

展につながる。修善寺駅とのコラボ企画などが考えられる。

② 萬城の滝



近くで見学でき滝の迫力を感じる



後ろの隙間に碎石を入れ安全確保



普通車 35 台 大型バス 5 台分の駐車場



両サイドに展望デッキがあり、様々な角度から滝を見学できる

○駐車場も整備され、多くの方に見学していただける様になった。キャンプ場の営業や地元のみなさんが企画するイベントなどがうまく連携できれば、素晴らし観光地になる。

③旧八岳小学校



校舎 体育館 プールを解体



コンピューター棟は、地域のコミュニティーの場や避難所として活用

- ・ 予算 2 億 9 百万円

- ・ 解体後は、自衛隊のヘリコプター離発着可能な広さが確保できる。

○地域のみなさんが芝生を植え管理している。その芝生を傷めないように工事が進められるよう配慮していた。地域の要望に応えスプリンクラーの復旧も予定されており、コミュニティーの場、防災の拠点としての活用が期待できる。

④冷川浄水場



建物の老朽化を感じた



何層にもわかれ水を濾過



水位の低下や異常を知らせる施設



目に見えないが不純物を濾過している

⑤橋保育園跡地



全体面積 5445.90 m²



提案型による業者選定を予定

○Uターンや移住につながる見本となるような、提案がされることを期待したい。

古くなった施設が、新たに手が加わり生まれ変わることで伊豆市の希望になっていく。。

⑥虹の郷



花壇や庭園はきれいに整備され、見ごたえがあり、手が行き届いていた。



匠の村まで足をのばしてもらうため、大型
ブランコを設置する工夫がわかった。

夜のイベントにも多くの方が参加。
サンクスイルミも素敵でした。

今回の所管事務調査から感じたこと

「伊豆市公共施設再配置計画」により、施設の解体、再利用に向けた取り組みが確認できた。
牧之郷周辺は新たな拠点として、萬城の滝は観光地としてパワーアップした。冷川浄水場では施設の老朽化とともに、当たり前に使えている水道水がどれだけ多くの施設や人の手が加えられ使えるようになるかを再認識した。また、職員の24時間体制の苦勞に頭が下がる思いがし、システムや民間との連携強化の必要性を痛感した。

虹の郷では、民間のノウハウを活かした取り組みに指定管理者の努力を感じている。

今回の所管事務調査では、官民の連携をシステムにする必要を強く感じ、実現していきたい。